



DOWA

第119期 報告書

株主のみなさまへ

BUSINESS REPORT
2022 / 6 / Vol.63

証券コード:5714



2021年度 (2022年3月期) 連結経営成績 について

代表取締役社長 関口 明

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2021年度(2022年3月期)における当社グループの事業の状況と経営成績をご報告申し上げます。世界的に自動車の生産は不安定な状況が継続しましたが、当社グループへの影響は軽微であり、自動車関連製品およびサービスの販売は堅調に推移しました。情報通信関連製品の販売は5G向けが増加し、また、新エネルギー関連製品の販売は、第3四半期以降、調整局面が続いています。環境・リサイクル関連サービスは廃棄物処理の受注が堅調でした。相場環境につきましては、前期と比較して平均為替レートは円安ドル高となり、銀やPGM(白金族金属)などの貴金属および亜鉛、銅などのベースメタルの平均価格はともに上昇しました。

これらの結果、当期の売上高は8,317億円、営業利益は638億円、経常利益は760億円、親会社株主に帰属する当期純利益は510億円となりました。

当期の年間配当につきましては、当期の業績、今後の事業展開、財務体質の強化などを総合的に勘案し、普通配当を前期比で5円増配し1株当たり100円としました。加えて業績が過去最高となったことから、1株当たり30円の特別配当を実施することとし、合計130円としました。

当社グループは、今後も企業価値のさらなる向上に取り組んでまいります。株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

財務ハイライト

2021年度

売上高

8,317 億円

(前期比41.5%増)

営業利益

638 億円

(前期比70.4%増)

経常利益

760 億円

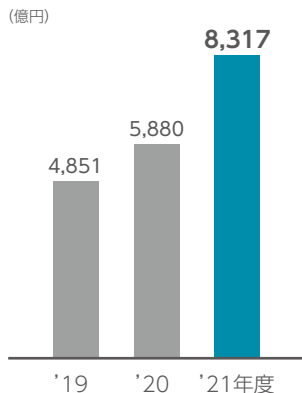
(前期比104.5%増)

親会社株主に帰属する当期純利益

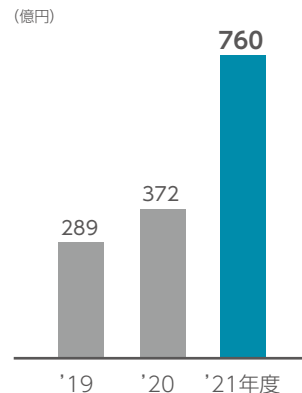
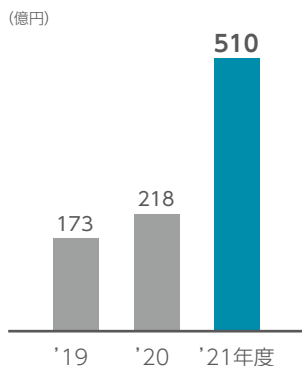
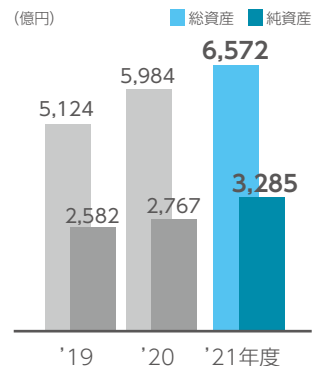
510 億円

(前期比133.7%増)

売上高の推移



経常利益の推移

親会社株主に帰属する
当期純利益の推移総資産および
純資産の推移

中期計画2024(2022年度～2024年度)の概要

DOWAグループの目指す方向

ビジョン(2030年のありたい姿)の実現に向けて、経済的価値の向上と社会的価値の向上を両立する施策を推進することにより、企業価値の向上と持続可能な社会の実現への貢献に取り組みます。

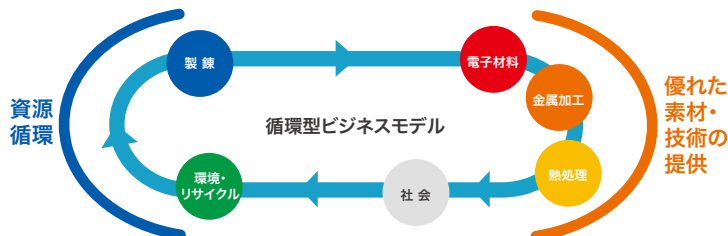
基本戦略

事業環境やステークホルダーからの期待・要請などを踏まえ、「DOWAグループが解決に貢献すべき社会課題」を選定し、各課題を「DOWAグループのマテリアリティ」として位置付けました。

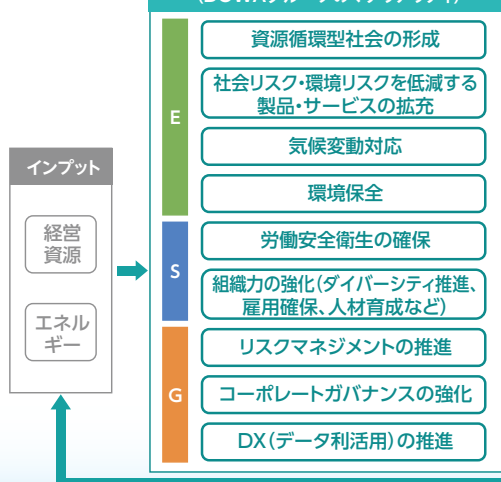
中期計画2024においては、「循環型ビジネスモデルの進化」による機会獲得と、「サステナビリティ・マネジメントの強化」によるリスク低減を両立する施策に取り組み、「DOWAグループのマテリアリティ」の解決を図ることを基本戦略とします。

ビジョン(2030年のありたい姿)

本業とする **資源循環** と **優れた素材・技術の提供** を進化させ、
安心な未来づくりに貢献し続ける

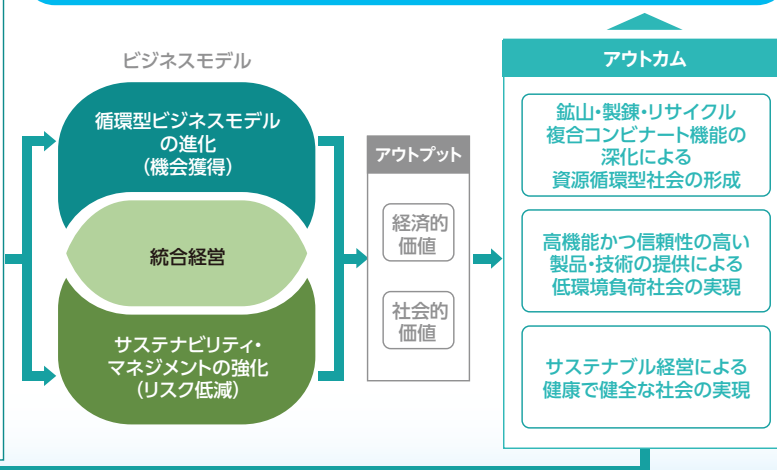


DOWAグループが解決に貢献すべき社会課題 (DOWAグループのマテリアリティ)



ビジョン(2030年のありたい姿)の実現

本業とする資源循環と優れた素材・技術の提供を進化させ、安心な未来づくりに貢献し続ける



注力テーマ

中期計画2024の基本戦略に基づき、右記のテーマに注力していきます。

循環型ビジネスモデルの進化

- ① 金属リサイクルの強化
- ② 資源循環と脱炭素の両立
- ③ 成長市場向け製品・サービスの拡充
- ④ 新規事業・技術の開発支援体制の強化

※①と③の詳細については次ページをご覧ください

サステナビリティ・マネジメントの強化

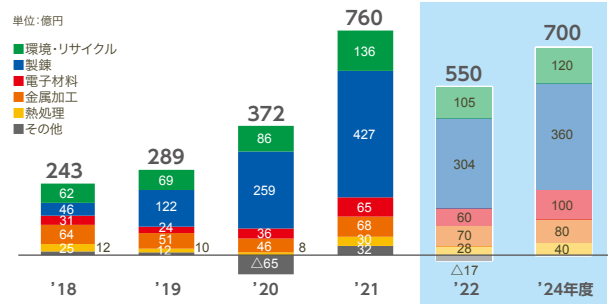
- ⑤ サステナビリティ推進体制の構築
- ⑥ リスクマネジメント体制の拡充・コーポレートガバナンスの強化
- ⑦ 気候変動への対応
- ⑧ 人的資本の充実化
- ⑨ Digital Transformation (DX) の推進

経営目標

財務目標

	2021年度実績	中期計画2024 (2024年度目標)
営業利益(億円)	638	600
経常利益(億円)	760	700
ROA (%)	12.1	10以上
ROE (%)	17.6	12以上

セグメント別経常利益

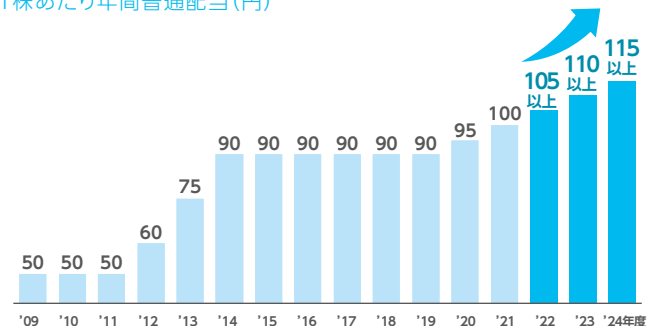


配当方針

中期計画2024の期間における配当については、同計画の経常利益が550億円から700億円へ段階的に増加することから、各年度において、「前年度実績から普通配当を減配しないこと」、「段階的に普通配当を増配すること」を基本方針とします。

また、各年度の業績やキャッシュ・フローの実績および将来の見通し等も勘案のうえ、さらなる増配を目指していきます。

1株あたり年間普通配当(円)

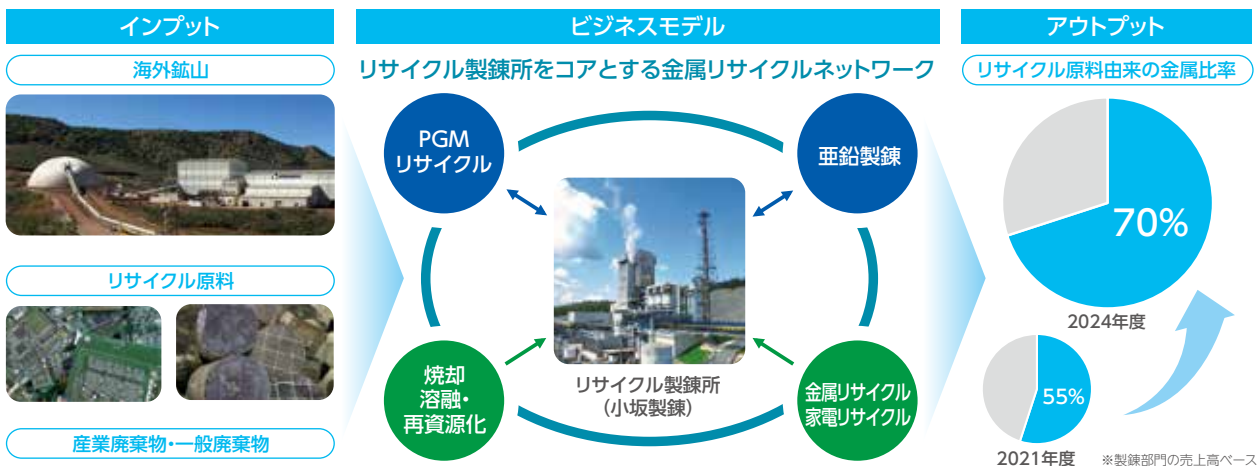


※2016年度以前の1株あたり年間普通配当は、株式分割後の金額に補正しています。
 ※2021年度の配当総額は、普通配当(100円)に特別配当(30円)を加算した1株あたり130円です。

中期計画2024の詳細については、当社ホームページをご覧ください。 <https://ir.dowa.co.jp/ja/ir/strategy.html>

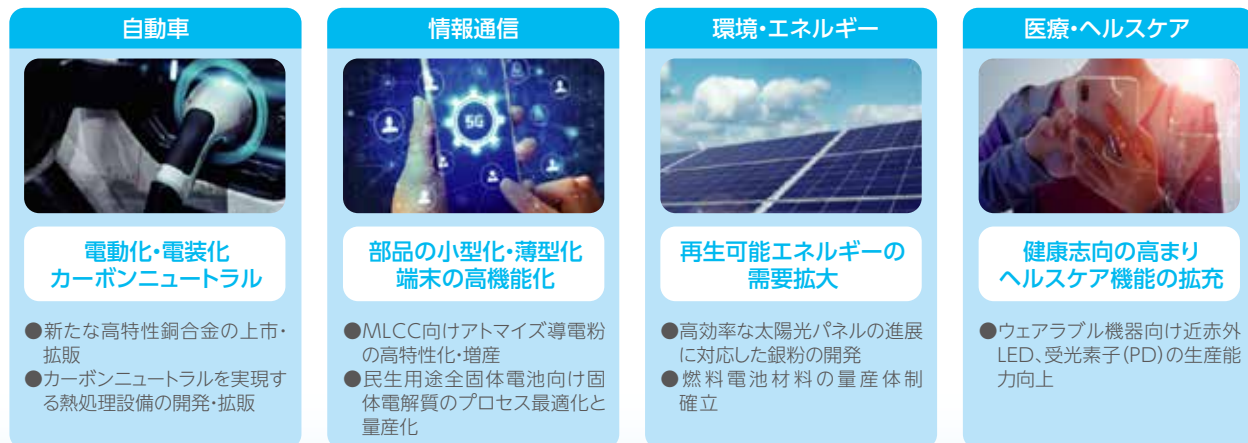
テーマ① 金属リサイクルの強化

金属リサイクルの強化施策に注力し、アウトプットに占めるリサイクル原料由来比率を向上させ、グローバルな資源循環をさらに強化する。



テーマ③ 成長市場向け製品・サービスの拡充

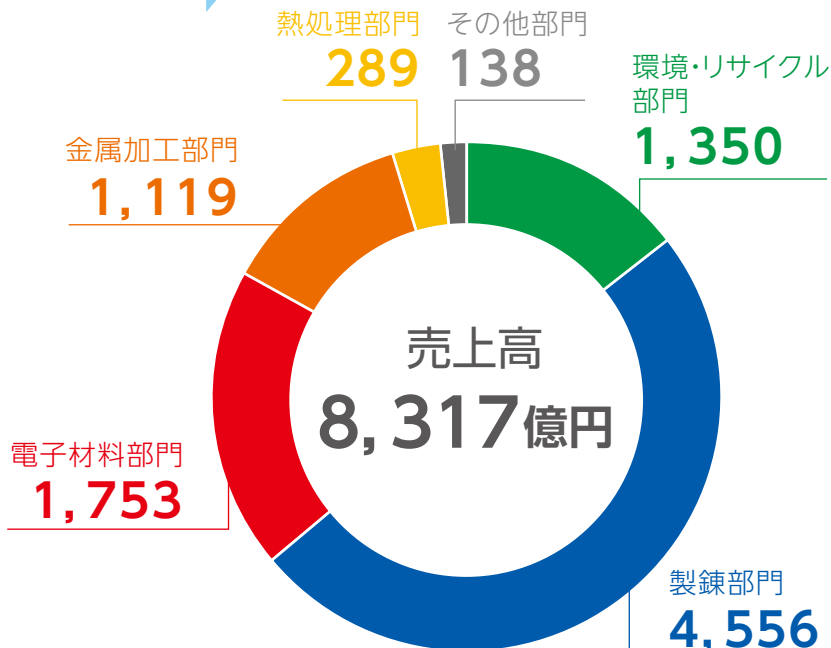
各市場における技術トレンド・ニーズを的確に捉えた新規製品・サービスの開発・拡販に注力し、成長ポテンシャルを着実に捉える。



2021年度の部門別の営業状況

部門別連結
売上高構成
(2021年度)

※各部門の売上高には、連結調整による
消去分890億円を含んでおります。



環境・リサイクル部門

廃棄物処理事業では焼却の処理量および処理単価は堅調に推移しました。また、熔融・再資源化の処理量は増加しました。加えて、前年度下期より操業を開始した不燃性廃棄物の中間処理・再資源化事業が業績に寄与しました。土壌浄化事業では土壌浄化の受注が堅調に推移しました。リサイクル事業では当社製錬所向けのリサイクル原料の集荷量は前期並みとなり、家電リサイクルの処理は高水準の稼働が継続しました。東南アジア事業ではインドネシアやタイ、シンガポールにおいて廃棄物処理の受注が増加しました。

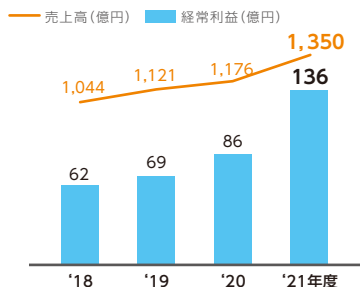


インドネシアの最終処理施設

2021年度

売上高 **1,350** 億円 (前期比+14.8%)

経常利益 **136** 億円 (前期比+57.6%)



2021年度の部門別の営業状況

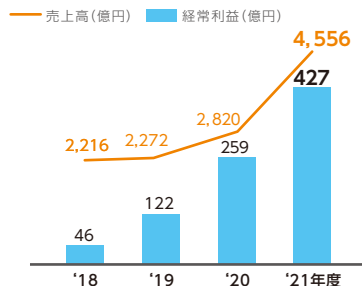
製錬部門

貴金属銅事業では金や銀、銅の生産量が減少し、すずの生産量は増加しました。PGM事業では使用済み自動車排ガス浄化触媒からの金属回収量が増加しました。亜鉛事業では亜鉛の生産量が増加しましたが、原料代や電力代などのコストは増加しました。これらに加え、製錬部門は、貴金属および亜鉛や銅などのベースメタルの平均価格が前期比で上昇したことが業績に寄与しました。また、営業外損益では海外亜鉛鉱山の運営会社であるMINERA PLATA REAL社ならびにMINERA TIZAPA社などにおいて持分法投資利益を計上しました。



すずのインゴット

2021年度

売上高 **4,556** 億円 (前期比+61.5%)経常利益 **427** 億円 (前期比+64.9%)

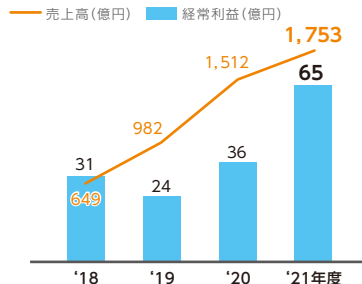
電子材料部門

半導体事業では第2四半期より新たに量産販売を開始した近赤外LEDおよび受光素子が業績に寄与しました。電子材料事業では、太陽光パネル向け銀粉の販売は第3四半期以降、調整局面が続いています。また、積層セラミックコンデンサ(MLCC)向け導電性アトマイズ粉の販売は増加しました。これらに加え、半導体事業と電子材料事業は、平均為替レートが前期比で円安ドル高となったことが業績に寄与しました。機能材料事業では磁性粉の販売は減少したものの、フェライト粉やキャリア粉の販売が増加しました。



近赤外LEDチップ

2021年度

売上高 **1,753** 億円 (前期比+15.9%)経常利益 **65** 億円 (前期比+77.7%)

金属加工部門

伸銅品事業では新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだ自動車向けの需要が前期の第2四半期以降に回復し、以降も堅調に推移しました。また、第5世代移動通信システム(5G)向けの販売は増加しました。めっき事業では伸銅品事業と同様、自動車向けの需要が堅調に推移しました。回路基板事業では産業機械向けの販売は増加したものの、鉄道向けの販売が減少しました。

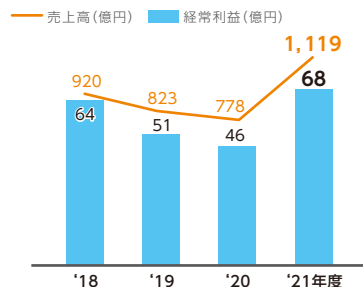


めっき加工品

2021年度

売上高 **1,119** 億円 (前期比+43.9%)

経常利益 **68** 億円 (前期比+47.0%)



熱処理部門

熱処理事業では世界的な半導体不足の影響などにより自動車の生産は不安定な状況が継続しましたが、当事業への影響は軽微であり、受託加工数量は前期比で大きく増加しました。工業炉事業では新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少していた国内外の設備販売およびメンテナンスの需要が大きく回復しました。

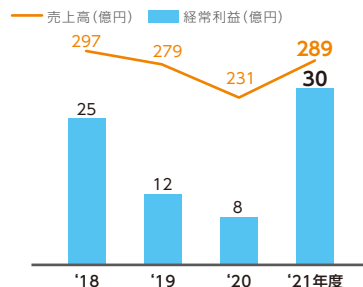


熱処理加工品

2021年度

売上高 **289** 億円 (前期比+25.1%)

経常利益 **30** 億円 (前期比+266.9%)



取締役・監査役



代表取締役会長
山田 政雄



代表取締役社長
関口 明



取締役
品質保証・環境・安全 担当
飛田 実



取締役
技術・事業開発 担当
菅原 章



取締役
人事部長 総務・法務 担当
片桐 敦



取締役
経営企画部長 経理・財務担当
細野 浩之



社外取締役
細田 衛士



社外取締役
小泉 淑子



社外取締役
佐藤 公生



監査役(常勤)
木下 博



監査役(常勤)
福澤 元



監査役(非常勤)
武田 仁



監査役(非常勤)
江川 茂

執行役員



執行役員
DOWAエコシステム(株)
代表取締役社長
矢内 康晴



執行役員
DOWAメタルマイン(株)
代表取締役社長
須山 俊明



執行役員
DOWAエレクトロニクス(株)
代表取締役社長
鈴木 浩二



執行役員
DOWAメタルテック(株)
代表取締役社長
鬼王 孝志



執行役員
DOWAサーモテック(株)
代表取締役社長
山田 潔



執行役員
DOWAテクノロジ(株)
代表取締役社長
猪股 寛成



執行役員
DOWAマネジメントサービス(株)
代表取締役社長
若林 英一

会社概要・株式の状況

(2022年3月31日現在)

会社概要

創業	1884年9月18日
設立	1937年3月11日
資本金	364億37百万円
DOWAグループの社員数	約7,400人
主な事業内容	環境・リサイクル事業 製錬事業 電子材料事業 金属加工事業 熱処理事業

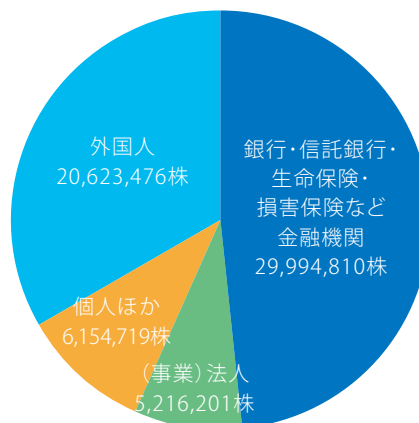
株式の状況

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済み株式の総数	61,989,206株
株主数	9,464名

主要子会社

DOWA エコシステム(株)	環境・リサイクル事業会社
DOWA メタルマイン(株)	製錬事業会社
DOWA エレクトロニクス(株)	電子材料事業会社
DOWA メタルテック(株)	金属加工事業会社
DOWA サーモテック(株)	熱処理事業会社
DOWA テクノロジー(株)	技術サポート会社
DOWA マネジメントサービス(株)	事務サポート会社

所有者別株式分布状況



大株主

	持分比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19.89%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11.30%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	5.35%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	3.24%
藤田観光株式会社	3.12%
全国共済農業協同組合連合会	3.06%
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY	1.90%
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1.68%
株式会社みずほ銀行	1.60%
日本生命保険相互会社	1.54%

当社は自己株式1,889千株を保有しており、持分比率については、自己株式を控除しています。

株主メモ

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月
基 準 日	3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告した日
期末配当金支払株主確定日	3月31日
公 告 方 法	電子公告 (https://www.dowa.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031 (フリーダイヤル)
(ホームページアドレス)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(株式に関するお手続き よくあるご質問)	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal QRコードからもアクセスいただけます。



DOWAホールディングス株式会社

〒101-0021

東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDX22階

電話番号 03-6847-1100

ホームページアドレス <https://www.dowa.co.jp/>

表紙撮影場所：エコシステム千葉(株)

